

## 令和２年度 事業報告

### 概 況

令和２年度の事業活動については、会の運営を県連・監督官庁等にご指導をいただき順調に推移しております。又、新法人として法令順守に努め、会の運営を行いました。

実施事業につきましては、新型コロナウイルスの影響で、ほとんどの事業が中止となりましたが、その中で何かできることはないか検討し、７月より、インターネットセミナーの導入を行いました。又、今後の IT 化を踏まえサポート期間の終了している事務局のパソコンを最新機種に入れ替え、WEB 会議、研修会、講演会等に対応可能な環境を整備致しました。そして、会員拡大については、このコロナ禍で思うような推進ができず、10 年連続の純増は達成することができませんでした。

#### ① 総務委員会

事業や運営を見直し法人会活動の合理化、経費の節減に努めました。  
又、新法人として定款・各種規定の遵守に努めました。

#### ② 組織委員会

会員増強については、コロナ禍で思うような推進ができず、今年度の新規入会は 2 先にとどまり、残念ながら 10 年連続の対前年比純増は達成できませんでした。

#### ③ 厚生委員会

福利厚生制度については、コロナ禍で対面の説明会は開催できませんでしたが、会報等により、加入促進を行いました。

#### ④ 研修委員会

新型コロナウイルスの影響で、新設法人説明会は中止。又、決算期税務研修会も中止となりました。竹沼清掃ウォーキングについては、感染に注意し実施致しました。又、内田裕子氏オンラインセミナーを青年部会が主管で開催しました。

#### ⑤ 税制委員会

税制改正の要望書の作成について委員会を開催し、藤岡法人会の要望を作成し、県法連に提出しました。

#### ⑥ 広報委員会

会報の発行は、年 2 回（2 月・9 月）の発行の中で紙面の充実を図り魅力ある会報づくりに努めました。

#### ⑦ e-Tax、eLTAX の普及促進

税務署・県行政県税事務所と協調し、機会をとらえ推進を図りました。

## ＜事業別概況＞

### I 継続（公益）事業

#### 1. 税の普及啓発事業

新型コロナウイルスの影響でほとんどの事業が中止となりましたが、可能な限りの税情報の発信を行いました。

- ① 藤岡・鬼石支部、奥多野支部にて予定していた「決算税務研修会」は、新型コロナウイルスの影響で中止。
- ② 会報「ふじおか法人会報」による税情報の提供。
- ③ 「令和2年度税制改正のあらまし」「源泉所得税実務のポイント」「会社の決算・申告の実務」「会社取引をめぐる税務Q&A」「確定申告実務のポイント」等の税務に関する小冊子の配付。
- ④ 市内2校の小学校にて実施予定だった青年部会の租税教室は中止。
- ⑤ 市内2校の小学校にて実施予定だった女性部会の絵はがきコンクールは中止。
- ⑥ 会員から寄せられた税に対する意見・要望を取りまとめ「令和3年度税制改正に関する提言」を作成。地方自治体・地元選出国會議員への要望活動を実施。
- ⑦ 税を知る週間の一事業として「税の作文コンクール」表彰を他納税協力団体と協力して実施。

#### 2. 経営支援・社会貢献事業

- ① 7月より、インターネットセミナーを新規導入。
- ② 竹沼清掃ウォーキングの実施。
- ③ 青年部会が主管で、内田裕子氏オンラインセミナーを開催。

### II 他（共益）事業

#### 1. 福利厚生、会員支援親睦・拡大事業

- ① 組織の強化と法人会活動の安定的運営を目的として、組織委員会が中心となり「会員増強運動」に取り組んだ。
- ② 会員企業の安定的な経営と経営者個人の保障を目的として、厚生委員会と受託会社の連携にて、会報誌への掲載等「法人会福利厚生制度」の推進に努めた。
- ③ 会員親睦のボウリング大会はコロナ禍のため中止。
- ④ 支部、青年部会、女性部会への補助金の交付。

### III その他

- ① 総会・理事会・委員会・部会役員会等の開催。  
理事会の席上、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告。